



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 LIXILグループ

コード番号 5938 URL <http://www.lixil-group.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 藤森 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 IR担当 (氏名) 筒井 高志

TEL 03-6268-8806

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	348,419	6.8	9,195	180.3	13,614	269.1	8,936	733.3
25年3月期第1四半期	326,186	20.0	3,280	88.5	3,689	28.3	1,072	△95.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 21,347百万円 (267.9%) 25年3月期第1四半期 5,802百万円 (△73.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	30.73	30.64
25年3月期第1四半期	3.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	1,498,822	577,215	38.1	1,966.04
25年3月期	1,465,689	566,312	38.3	1,930.02

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 571,625百万円 25年3月期 561,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	730,000	6.9	23,000	67.1	23,000	84.4	13,000	—	44.71
通期	1,570,000	9.3	70,000	38.7	70,000	31.9	39,000	82.7	134.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無
- (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	313,054,255 株	25年3月期	313,054,255 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	22,304,310 株	25年3月期	22,300,227 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	290,752,095 株	25年3月期1Q	290,761,391 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因の変化により、記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、金融や財政政策効果などを背景に、消費動向や企業マインドの改善が見られるなど、景気は持ち直し傾向にありました。住宅投資については、新設住宅着工戸数が241千戸（前年同期比11.8%増）となるなど堅調に推移しました。

当社グループでは、中期経営計画「LIXIL G-15」の基本方針である、国内コア事業のシフト、グローバル事業の拡大、広範な流通の有効活用、コア周辺事業の拡大、経営効率の改善、に基づき収益を伴った成長の実現に取り組んでまいりました。なお、この一環として当第1四半期において、ASD Americas Holding Corp.の株式取得の合意に至りました。

これらの活動の結果、当第1四半期の業績は、円安によるコストアップがあったものの、市場環境が好調だったことや前年同期にタイ洪水の悪影響があったことなどから、売上高は3,484億19百万円（前年同期比6.8%増）の増収、利益面では、営業利益91億95百万円（前年同期比2.8倍）、経常利益136億14百万円（前年同期比3.7倍）、四半期純利益89億36百万円（前年同期比8.3倍）と大幅な増益となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

[金属製建材事業]

金属製建材事業においては、前年同期にタイ洪水に係る供給制約と一時的なコストアップがあったことや海外事業の伸長などから、売上高は1,523億40百万円（前年同期比5.9%増）と増収、営業利益は50億92百万円（前年同期は2億81百万円の営業損失）となりました。

[水回り設備事業]

水回り設備事業においては、新商品の拡販活動に努めたものの、市場競争の激化による販売価格低下などにより、売上高は890億44百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は22億46百万円（前年同期比17.6%減）と増収減益でありました。

[その他建材・設備事業]

その他建材・設備事業においては、商品ラインナップの拡充や販売促進活動強化の取り組みなどが奏功し、売上高は466億27百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は3億84百万円（前年同期比8.7%増）と増収増益でありました。

[流通・小売り事業]

流通・小売り事業においては、新規出店の継続や店舗効率の改善などに努めた結果、売上高は481億83百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は11億49百万円（前年同期比2.1倍）と増収増益でありました。

[住宅・不動産他事業]

住宅・不動産他事業においては、受注・販売活動に注力したことなどから、売上高は149億84百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益は12億66百万円（前年同期比56.8%増）と増収増益でありました。

なお、セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前であり、営業利益は全社費用控除前であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、手許資金の積み増しによる現預金増加や、季節的要因による棚卸資産の増加などから、前期末に比し331億33百万円増加の1兆4,988億22百万円となりました。なお、純資産は5,772億15百万円、自己資本比率は38.1%であります。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、141億66百万円の資金増加となりました。前年同期と比しては、131億13百万円の増加であり、運転資本の増加があったものの、税金等調整前四半期純利益の改善、引当金の変動や保険金の受取りがあったことが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の支出のほか、短期運用資産を取り崩したことなどから、48億99百万円の資金減少となりました。前年同期に比べて296億12百万円の資金減少であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、有利子負債の調達と返済を行ったことなどから47億23百万円の資金増加となりました。前年同期に比べて359億6百万円の資金増加であります。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、換算差額による影響なども含めると、前期末に比べて162億11百万円増加の1,308億73百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の状況から、業績予想（平成25年5月7日発表）の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金が4,822百万円減少しております。また、この改正による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,946	131,772
受取手形及び売掛金	387,451	386,592
有価証券	7,269	1,999
商品及び製品	115,143	129,988
仕掛品	17,094	16,617
原材料及び貯蔵品	40,797	41,003
その他のたな卸資産	16,524	15,614
短期貸付金	10,655	9,481
繰延税金資産	24,293	30,741
その他	54,914	54,806
貸倒引当金	△5,468	△5,085
流動資産合計	785,624	813,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	480,125	486,374
減価償却累計額	△306,487	△312,715
建物及び構築物（純額）	173,637	173,659
機械装置及び運搬具	314,411	322,595
減価償却累計額	△247,244	△252,447
機械装置及び運搬具（純額）	67,166	70,147
土地	188,802	189,489
リース資産	15,759	16,705
減価償却累計額	△7,791	△8,746
リース資産（純額）	7,967	7,958
建設仮勘定	12,799	16,544
その他	92,052	94,357
減価償却累計額	△77,511	△79,535
その他（純額）	14,540	14,822
有形固定資産合計	464,913	472,622
無形固定資産		
のれん	34,588	34,854
その他	45,251	47,713
無形固定資産合計	79,840	82,567
投資その他の資産		
投資有価証券	52,963	56,153
長期貸付金	3,111	3,065
繰延税金資産	32,927	27,338
その他	63,745	61,237
貸倒引当金	△17,436	△17,695
投資その他の資産合計	135,311	130,100
固定資産合計	680,064	685,290
資産合計	1,465,689	1,498,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,076	199,401
短期借入金	91,778	111,804
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
リース債務	3,428	3,436
未払費用	70,330	69,534
未払法人税等	7,612	4,476
賞与引当金	19,494	30,025
工場再編関連損失引当金	372	739
ショールーム統合関連損失引当金	1,540	1,212
資産除去債務	689	665
その他	149,785	144,542
流動負債合計	551,108	570,838
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	226,209	224,156
リース債務	5,863	5,733
退職給付に係る負債	—	18,359
退職給付引当金	12,749	—
役員退職慰労引当金	276	211
繰延税金負債	18,407	18,627
負ののれん	185	154
資産除去債務	6,149	6,248
その他	43,427	42,277
固定負債合計	348,268	350,768
負債合計	899,377	921,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,121	68,121
資本剰余金	261,366	261,366
利益剰余金	259,851	257,833
自己株式	△41,753	△41,763
株主資本合計	547,585	545,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,009	13,438
繰延ヘッジ損益	714	865
為替換算調整勘定	1,850	11,763
その他の包括利益累計額合計	13,574	26,067
新株予約権	676	1,093
少数株主持分	4,475	4,496
純資産合計	566,312	577,215
負債純資産合計	1,465,689	1,498,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	326,186	348,419
売上原価	235,575	250,453
売上総利益	90,611	97,966
販売費及び一般管理費	87,330	88,771
営業利益	3,280	9,195
営業外収益		
受取利息	510	480
受取配当金	511	774
受取賃貸料	1,696	1,640
負ののれん償却額	30	30
持分法による投資利益	—	55
為替差益	—	2,962
その他	1,275	1,740
営業外収益合計	4,024	7,684
営業外費用		
支払利息	1,222	1,029
持分法による投資損失	3	—
為替差損	17	—
賃貸収入原価	1,084	1,131
デリバティブ評価損	105	120
その他	1,183	982
営業外費用合計	3,616	3,264
経常利益	3,689	13,614
特別利益		
固定資産売却益	173	20
投資有価証券売却益	2	—
関係会社株式売却益	2,263	0
負ののれん発生益	34	—
特別利益合計	2,474	20
特別損失		
固定資産除売却損	1,091	318
投資有価証券評価損	3	—
関係会社株式評価損	53	—
工場再編関連損失	247	423
ショールーム統合関連損失	749	—
減損損失	2	—
災害による損失	1,260	—
特別損失合計	3,410	741
税金等調整前四半期純利益	2,752	12,893

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	4,365	3,727
法人税等調整額	△2,262	504
法人税等合計	2,103	4,232
少数株主損益調整前四半期純利益	649	8,661
少数株主損失(△)	△422	△274
四半期純利益	1,072	8,936

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	649	8,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,314	2,440
繰延ヘッジ損益	51	155
為替換算調整勘定	6,416	10,100
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△11
その他の包括利益合計	5,153	12,685
四半期包括利益	5,802	21,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,366	21,381
少数株主に係る四半期包括利益	△563	△34

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,752	12,893
減価償却費	9,898	11,186
減損損失	2	—
負ののれん償却額	△30	△30
負ののれん発生益	△34	—
のれん償却額	1,268	1,382
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△954	△330
工場再編関連損失引当金の増減額(△は減少)	68	367
ショールーム統合関連損失引当金の増減額(△は減少)	393	△328
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△6,704	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△83
退職給付引当金の増減額(△は減少)	109	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△175
前払年金費用の増減額(△は増加)	208	—
受取利息及び受取配当金	△1,021	△1,254
支払利息	1,222	1,029
為替差損益(△は益)	△200	222
持分法による投資損益(△は益)	3	△55
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△2,208	△0
固定資産除売却損益(△は益)	917	298
売上債権の増減額(△は増加)	30,011	13,478
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,212	△11,241
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,492	△5,836
その他	△3,083	△3,098
小計	6,916	18,424
保険金の受取額	—	2,490
利息及び配当金の受取額	989	1,278
利息の支払額	△1,166	△1,025
法人税等の支払額	△5,687	△7,001
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,052	14,166

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	40,651	1,504
有価証券の取得による支出	△129,033	△46,998
有価証券の売却及び償還による収入	114,672	52,524
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,986	△11,940
有形及び無形固定資産の売却による収入	697	260
投資有価証券の取得による支出	△1,418	△12
投資有価証券の売却及び償還による収入	139	0
子会社株式の売却による収入	10,482	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	2,081	661
長期貸付けによる支出	△184	△52
長期貸付金の回収による収入	225	102
その他の支出	△1,016	△1,012
その他の収入	403	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,713	△4,899
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△43,310	2,217
連結会社間の債権の流動化の増減額(△は減少)	1	△4,997
長期借入金の返済による支出	△1,161	△5,669
長期借入れによる収入	20,000	20,000
リース債務の返済による支出	△896	△1,002
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△2	△9
配当金の支払額	△5,815	△5,815
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31,183	4,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,448	1,850
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,969	15,841
現金及び現金同等物の期首残高	127,350	114,661
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	6
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の 増加額	7	371
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△7
現金及び現金同等物の四半期末残高	123,388	130,873

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	142,915	84,267	41,763	44,393	12,848	326,186	—	326,186
セグメント間の内部売上 高又は振替高	981	847	459	194	267	2,750	△2,750	—
計	143,896	85,114	42,222	44,587	13,116	328,936	△2,750	326,186
セグメント利益(△損失) (営業利益(△損失))	△281	2,724	353	538	807	4,143	△862	3,280

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	151,207	88,192	46,149	48,121	14,749	348,419	—	348,419
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,133	852	478	62	235	2,761	△2,761	—
計	152,340	89,044	46,627	48,183	14,984	351,181	△2,761	348,419
セグメント利益 (営業利益)	5,092	2,246	384	1,149	1,266	10,140	△944	9,195